

鹿市医第15号  
令和6年4月5日

医療施設長 様

鹿児島市医師会  
会長 上ノ町 仁

### 医師の働き方改革関連制度の施行に伴う対応について（お知らせ）

標記の件について、日本医師会から鹿児島県医師会を通じて周知依頼がありましたのでお知らせいたします。

令和6年4月から医師の働き方改革を進めるための新しい制度が始まります。

本件は、本制度が、介護老人保健施設や介護医療院（以下「介護老人保健施設」という。）で診療に従事する医師についても適用されることから、以下の対応について周知するものです。

具体的には、介護老人保健施設等で診療に従事する医師（以下「勤務医」という。）について、副業・兼業先を含めた時間外・休日労働の上限（原則年960時間）規制が適用されることに伴い、管理者は、自施設の勤務医（非常勤職員を含む）の労働時間の適切な管理や長時間労働となっている勤務医に対する面接指導等の健康確保のための措置を講じなければならないことや、長時間労働となっている勤務医に対し、継続した休息時間を確保するよう努めなければならないとされており、されております。

また、必要に応じて、宿日直の許可の申請をお願いいたします。

その他、同制度の適用に伴い、労働者に時間外・休日労働を行わせるに当たっては、労働基準法第36条に基づく時間外・休日労働に関する協定届（36協定届）の締結・届出を行う必要がありますが、令和6年4月以降、対象の労働者に勤務医が含まれる場合には、所轄労働基準監督署に新様式（様式第9号の4又は第9号の5）で届け出る必要がありますので、ご留意くださいますようお願い申し上げます（電子申請も可能とのこと）。

医療機関における制度の仕組みや各種手続きについては、下記文書内の「医師の働き方改革2024年4月までの手続きガイド」やホームページにまとめられており、介護老人保健施設等にも求められる内容についての参考となりますので、ご活用ください。

※「医師の働き方改革2024年4月までの手続きガイド」の7～8頁（勤務実態の把握）、21頁～28頁（長時間労働医師への面接指導について）、17頁～20頁（勤務間インターバル・代償休息について）、9頁（宿日直許可について）、31頁～40頁（2024年4月以降の医療機関の36協定について）について、特にご確認ください。

ご不明の点につきましては、都道府県介護保険部局にご照会ください。また、36協定届の制度や記載内容等に関しては、県医療勤務環境改善支援センターまたはお近くの労働基準監督署にお問い合わせください。

なお、鹿児島県医師会ホームページの「働き方改革情報」内にこれまで開催されたセミナーの様や資料等が掲載されております。是非ご活用くださいますようお願い申し上げます。

#### 記

参照：日本医師会文書管理システム（会員向け文書管理システム）

課発番	担当課	発信日	文書名
第2250号	介護	2024/3/26	<a href="#">医師の働き方改革関連制度の施行に伴う対応について（周知依頼）</a>